

林檎

岩手Mac友の会

Vol.3, No.4 1991.8.17

Iwate Macintosh Funclub

ライセンス契約

アップルコンピュータジャパンと岩手Mac友の会との、アップルソフトウェア（マックのシステムソフトウェア）のサイトライセンス契約を締結しました。これは、バージョンアップなどの場合、契約しているユーザー会の会員は、この契約に記載されているシステムソフトウェアを複製/使用する権利を与えるというものです。

残念ながら、現在は英語版のシステムと、それに付随するプリンタドライバや、ユーティリティソフトだけで、日本語版のシステムや漢字Talkは含まれていません。

日本語版のシステムについては、以前からサイトライセンスの供与を要求していましたが、引き続き要求して行きます。

例会の改革

今年度から例会を月の第三土曜日になると同時に、会場を中央公民館に変更致しました。これは遠くの人でも参加し易くするためと、時間的な余裕を持つためでしたが、ここ数回の例会を見ていると、まとまりに欠けてきたように感じられ、世話人会の皆さんと協議した結果、特定のテーマをセミナー

形式で継続的に行うように改革することにしました。

とりあえず候補として、Excel、HyperCard、CAD/CAM、が上がっています。8月の例会から、時間帯を区切ってそれぞれのテーマに従ってディスカッションや事例紹介を行い、さらに初心者のための、ビギナーよろず相談のコーナーも設けたいと思います。

いずれにしても、例会がこの会の主な活動なので、会員にとって実りの多いものにするべきものですから、進め方や内容についての希望をどんどん出して載せて、会員の、会員による、会員のための例会にしていきたいと思います。

アップルの耳

先日、アップルコンピュータジャパンから、各ユーザー会に対して、システムの日本語化に対するアンケートが来ました。具体的には英語版のFinderなどのプルダウンメニューを、どんな日本語に置き換えれば良いかという内容で、アップルの案に対して、ユーザーグループの意見を問うものです。

このように、アップルではユーザー会を事業のパートナーの一つとして位置付け、意見を問うような仕組みを確立しようとしているように思われます。こういった機会にどんどん意見を

具申して、この試みが成功するものであるような印象をアップルに植え付けることが、将来に向けて有意義なことだという考えで、積極的に支援すると同時に、我々の考えをできるだけ多くアップルに提言して行きたいものだと思います。

アップルがユーザー会に対して期待しているより以上に、我々ユーザーがアップルに期待することの方が多すぎます。皆さんの意見を多数お寄せください。



Inside

私のMac Work	2
山の花	4
ウルトラ7がやってきた	5
CAD/CAM	6
私のMac Life	8
私のMacは使わせない	10
林檎ギャラリー	11
How to DTP	12
余計なお世話	14
編集後記	15
会員名簿	15
掲示板	16

私のMacWork

小野 世利子

私がMacと出会ったお話しをする前にちょっと私が勤める小宮山印刷工業(株)をご紹介します。

東京都新宿に本社を構え、都内では決して大きな印刷会社ではありませんが、国内をはじめ海外の大学、各種研究所、病院等の書籍やガソリンスタンドの給油伝票を中心に他に類を見ない特長のあるどちらかと言うと、堅い仕事をしています。

宮城工場ができ23年、従業員も130名の大所帯、以前の鉛活字から完全に電算化されて6年ほどになりますが、我々にとって毎日が仕事というより勉強の日々、何と云っても、その機械を生かすか殺すかということは、使う側ひとりひとりに係っているため、それは責任重大。

コンピューター、ワープロに限らず新製品好きの社長であるため、新しい機械が入っては担当の睡眠不足と頭痛の種は常なのです。

私が入社して3年目に小宮山印刷工業(株)の顔でもあった物理系の数式打ち専門に抜擢されて、非難ごうごうの中、ペンタッチ(鑽孔テープ)での数式組みをするはめとなったわけだけれど、鉛活字に匹敵するだけのものを作るのに数年を費やしてしまいやっと軌道に乗ったころの会社移転、そして、タイプ室の様変わり、ついに、私だけ鑽孔(さんこう)テープ(紙テープに穴をあけてコンピューターで読み取る)使用という時代遅れの機械にすがる

いく羽目になったのですが、とうとう待った甲斐ありMacに出会うこととなるのです。

"M"acintosh"といたら今や憧れの的だったりするけれど、この田舎でマッキントッシュといたら、精々、チョコレートかと聞くぐらいだし、新聞で話題になったとしても、合意せず。タイプ課の者として、当時Macに興味があるというのではなく新しい機械にいささか興味があるといったもので、突いてみては、少々毛色の違うMacを半年も置きざりにしていたとは今、考えてみてももったいない話です。Macより先に入ってきたNEWS(SONY)が絶好調で、それぞれ自分担当の機械で精一杯というのも事実かもしれないのだけれど、今となれば、各自の胸のうち(早いもの勝ち!)いただき といった感じ。

私、という人物も自他共に認めるほどに変わり者なのだけれど、特に、負けず嫌い機械好き、厄介なことに喉元過ぎれば何とやらで、なにかに興味湧くと寝食を忘れ没頭するくせに物極めれば抜け殻のようになるもので、仕事もつまらなく。つい社長に、「「数式組み」モニター見ながら組むといいですネ」といったのが通じたか「Macがあるでしょう」のありがたい一言で眠っていたMacの担当にもなったのだけれど これからが大変!!

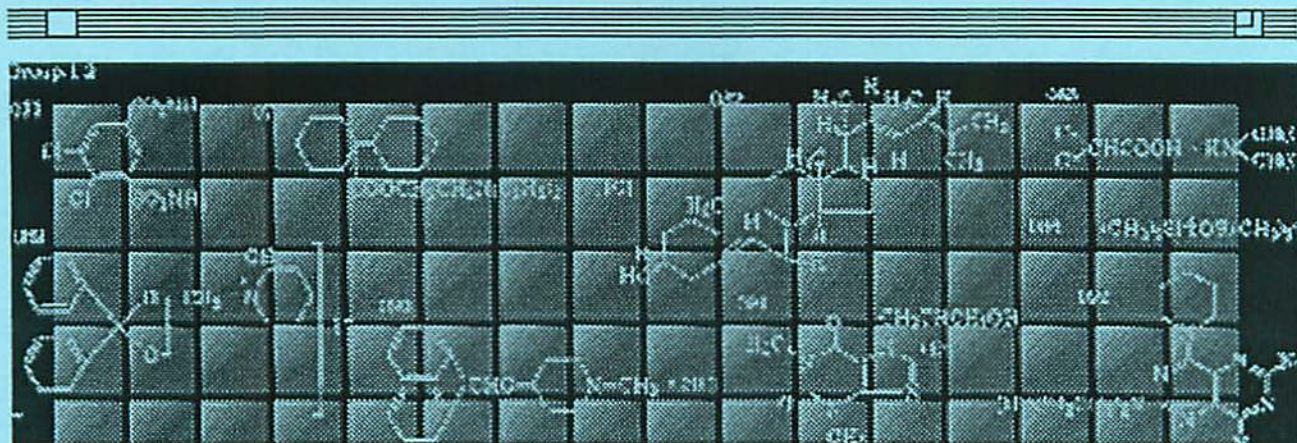
そうと決まってから次から次とりんごマークのものが揃いMac周り

が賑やか、何だかわからないけれどももちゃに囲まれたようでニヤニヤ、ワクワク。

MacII (5MB/HD40外付 HD80)、Radius19inchカラーモニター、Apple Scanner, Image WriterII, AGFA CG9400 (1200dpi) イメージセッター

(今は、MacII (2MB/HD40)、12inch カラーモニター、外付HD180、Apple Scanner、和文対応のMonoType prism (1200dpi) イメージセッターが加わった。) 結構なものを揃えてもらったと、気がついたのは随分後の話でした。

腕まくりして勢い込んでみたもののシステムは英語、最初の仕事で使ったソフトが「Chemintosh」化学構造式を作るのになんて早く簡単なんだろう、と思うのも束の間、いざ仕事にとおもったら、わからないことは増え、近くでMacを買った人はいないか、本屋さんについてはMacの本買う人いないか、企業でMacを使っているところないかと、私の疑問を解消してくれるユーザーさんを探す日々だったのだけれど、それもあきらめ、「マック」と名の付く本やら、解説書は買ったものの、余計わからない。ロックはするの爆弾はでるの(初めて爆弾を見たとき感動したのは私だけでしょうか? ところで画面一杯に爆弾を見たことがありますか? 結構迫力なのですヨ。怖い物知らず、つつやつで。感動している場合ではないですよね。)



結 局、一人、あーでもない、こーでもない。しかし、またまたトラブル、歩いてつまずき歩いてつまずき Mac で然りスキャナーで然り、とうとう2千万円のイメージセッターをメーカー送り（アメリカ）という、とんでもないことをしでかし、お陰でありとあらゆるトラブルを実証済み？。メーカーには「マタダス トラブルメーカー」と不名誉な称号をいただき不可思議なトラブルは「小野さんに聞け！」とまでいわれ自分で情けないやら悔しいやら（いいですけど、トラブルメーカーですので直せません。あしからず）。

2 年程前から、Macについてのいろいろな問い合わせが急になり、「Macで、」という仕事も増え、そこで見せ付けられる様々な可能性は世の中の流れを肌で感じるほどです。いままでは原稿でのお付き合いでしかない方々が Mac を導入したということで急接近、どうしてこんなにも盛り上がるのだろう、と思うほど、ついには宮城まで足を運んでいただき Mac

を囲み意志の疎通を計る（一つの原因には私の力不足があるのですが）。ちょっと前までは考えられないことでした。

Macユーザーのお客様が身近に感じる今、「Macintosh」という素晴らしい機械に出会えたこと素晴らしい人々に出会えたことを含め、多くの人にお話ししたいと思っています。

この田舎の山ん中まで足を運んでくださる皆様に些少ともお手伝いができることを喜びにしております。ついでに、というにはあまりにも不便なところですが是非、遊びに来てください。ご一報くだされば、わたしがご案内いたします。

最後になりましたが、《ファブリック》の佐々木さんには、様々な出会いのきっかけをいただき、よりMacを理解出来たことを、心より感謝申し上げます。

小宮山印刷工業（株）宮城工場
情報処理課 小野 世利子
（よりこ）

連絡先

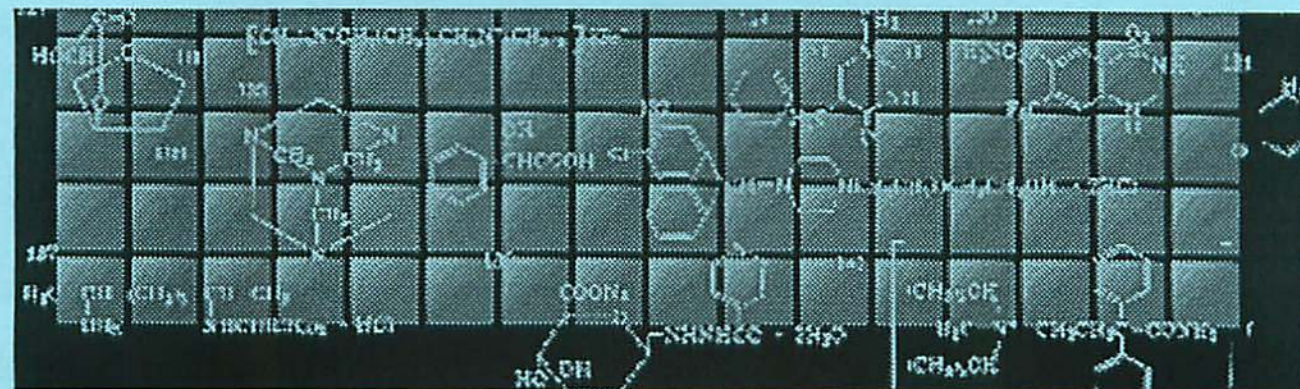
Tel 0226 (43) 2101

Fax 0226 (43) 2109

現在使用している主要ソフト

Aldus Page Maker 4.0
Aldus Page Maker 3.0J
Aldus Free Hand2
Aldus Free Hand2J
Adobe Illustrator3
Adobe Illustrator1.95J
Quark XPress3
Quark XPress2.01J
Chemintosh
Chem Draw2.02
Chem 3D 2.02
Super Paint 1.1
マックドロー-II
Omni Page 2.1
Expressionist 2.03
Photoshop 1.0
Digital Darkroom 1.1
Letra Studio
Font Grapher 3.2
etc.

EDIT



ある日高山植物の写真集を見ていたから、ピンクでヒメコザクラの形をしたユキワリコザクラと言う花があるのを見つけました。それが遠くに行かなくても焼石岳にあるのを知り、実物を見て、それを写真に撮ってみたいと思い始めたのが四年前のことでした。今年のゴールデンウィークに、ある高校の先生が水沢で焼石岳の写真の展示会を開くのを知り、車をとばして見に行きました。この時、三年前崖崩れて通れなかったのが開通した事と、ユキワリコザクラの咲く時期が六月始めとの情報を得ました。

六月始め、念願かなって高速道水沢から焼石岳へ行ってきました。早池峰や秋田駒ヶ岳と違い、登山道の整備が十分ではありません。いくつも雪渓を



登ったり、川になった道を歩いて、やっとお花畑に到着しました。ミヤマシオガマの群落が有り、しばらく写真を撮ってしまし、上から降りてきた

人が、「頂上近くにもっと素晴らしいお花畑が有りますよ」と教えてくれました。痛い足を引きずって、やっとの思いで行ってみると、あこがれのユキワリコザクラが有るではありませんか！！まさしくヒメコザクラが可愛らしいピンクに彩られ、想像したとおりの愛らしさです。疲れをいっぺんに忘れさせてくれました。

この一枚から、私の四年間の思入れと、疲れ果てて、諦めかけた時に会えることが出来た喜びを、くみ取ってください。



ユキワリコザクラ

噂を聞いてからしばし、待ちにまったシステム7がリリースされました。IMFでは、ユーザーグループとしてサイトライセンスをAJ(Apple Japan)と結びましたので、大手をふって会員はSystem7を使えるようになりました。System7に対応した漢字トークはまだ開発途上ですが、そこはそれ、なんとかSystem7上で日本語を使いたいというユーザーの熱意はバッチキッスを産み出し、現在完璧とはいえないまでも実用的に日本語を使えるレベルにまで達しています。私はすでにSystem7に完全に切り替えてしまいましたので、ここ暫くSystem7を使った感想をレポートしようと思います。System7の詳しい情報は湯水のごとく各種の雑誌に溢れていますので、実際の使い勝手を中心にお話しします。

使い勝手で大きいのは、今まで様々なINIT類で機能を補完していたのが、Systemに最初から組み込まれたことです。

次にヘルプメニューが常時メニューバーに朕座しています。AJがいうところの「ふきだしメニュー」ですネ。Show Balloonsを選ぶとマウスカーソルが行くところ次から次とふきだしが現われます。これは煩わしい。しかもたいしたヘルプにならない、今のところは。将来Balloon Helpをサポートしたアプリが出現したとしても、これではちょっと使う気にならないでしょう。でも、うまくしたものでこれもHeliumというINITが出た。あの風船に入れるHeliumですネ。これを入れておくとホットキーを押している間だけballoonが膨らむ。ネーミングの妙というか恐れ入ります。



ウルトラ7がやっってきた!

まず、System7のFinderはMulti-Finderを取り込んでしまいました。したがってメモリーの許す限りいくつでもアプリは立ち上がります。MultiFinderの時代には、メニューバーの右端に立ち上がったアプリの小さなアイコンが表示され、クリックするとアクティブなアプリが切り替わりましたが、System7ではクリックするとドロップメニューが現われて、立ち上がっているアプリの一覧が表示され一発で目当てのアプリに切り替えられます。

たくさんアプリを立ち上げているとこれは便利です。が、2つ程度の切り替えには前のようにクリックで循環的に切り替わったほうが早いのです。で、早速クリック切り替えのためのINITが出現しました。ちょっと長くクリックしているとドロップメニューになります。MultiFinderの時代にはドロップメニューを出すINITが有りましたので、ちょうど逆になったわけです。

ま、System7の仕様として両方出来るようになる日も来るかも知れません。



一番重宝なのはAppleMenuに何でも入れられるようになったことです。ダブルクリックで開くもの、ホルダー、アプリ、DA(DAはSystem7からダブルクリックで開くようになりました)、それとAlias、これをSystem folderの中のAppleMenu folderにぶち込んでおけばApple Menuから起動できます。これのおかげでSuitecaseがいらなくなります。Fontに関してはSystem Fileが特殊なFolderになって、この中にドラッグするだけで組み込まれます。当然外に出せば取り外されます。そして、

Alias。本体がどこにあらうとMake AliasしてDeskTopだろうがAppleMenuだろうが置いておけます。Control Panelsもfolderになってしまいましたが、標準でAliasがApple Menuに入っています。

それと楽しいのはアイコンを自在に変更できることです。あの色気のないスタックアイコンを中身に合ったアイコンに変更できます。

DeskTopに見える部分だけでも、これだけで説明し切れませんから後はご自分でお試しあれ。

Written & Edited by



CAD/CG

By Kou Takahashi

はじめに

CAD/CG分科会の目だしとしてCADとCGについてなにか書くことになりました。何を書けばいいかかなり迷いましたが、私がIMF以外に所属しているサークルを紹介すること、仕事で使っている様子を少し紹介したいと思います。

「パソコン実践研究会」の紹介

さて最初に、「林檎」前号のCAD分科会発足のお知らせの中で「CAD研究会」として書いたのは、正式には「パソコン実践研究会」という名称です。「(機種を越えた)パソコン利用の情報交換の場」と言うことで発足してから1年程になります。実はほとんど建築業界関係者ですが、最近活発な「ふっふっふの白石さん」やアクセスの社長の高橋さんも乱入(失礼)して、Macの大旋風を巻き起こしています。Mac!マック!と連発する人が急に多くなったので、参加者は目をシロクロしてすっかり影響されている様子です。自分としてはMacを使って設計をする人が増えることは、情報交換などが活発にできることなど歓迎ですが...

最近この会でCADをテーマにすることが多かったので、「林檎」でもちょっと紹介して下さいことになりました。

はじめに、秋田市から遠路はるばる参加した鈴木さんは住宅デザイナーで、数年前から住宅の設計にMacのCADを導入して、効果をあげているそ

うです。チョット信じられませんが人間のスタッフの約2倍から3倍の効率が上がるとおっしゃっていました。

(住宅設計のみと言う仕事内容と、従来の設計手法にこだわらない割り切りと、Macの持ち味を生かしたユニークな方法が成功の秘訣と感じました)

設計の打ち合せは事務所に置いたTowPage Displayを前に、その場で施主と対話しながら設計を進め、施工の段階では大工さんとDisplayを前に見積りもりの打ち合せや工事内容の確認をするそうです。工事までMacでやってしまうわけにはいきませんので、LaserWriterNTX-JにA4に出力してそれをコピーでA3まで拡大して設計図面としているようです(一般的にはA2程度の大きさで1/50~1/100の縮尺でPlotter出力するんですが)。

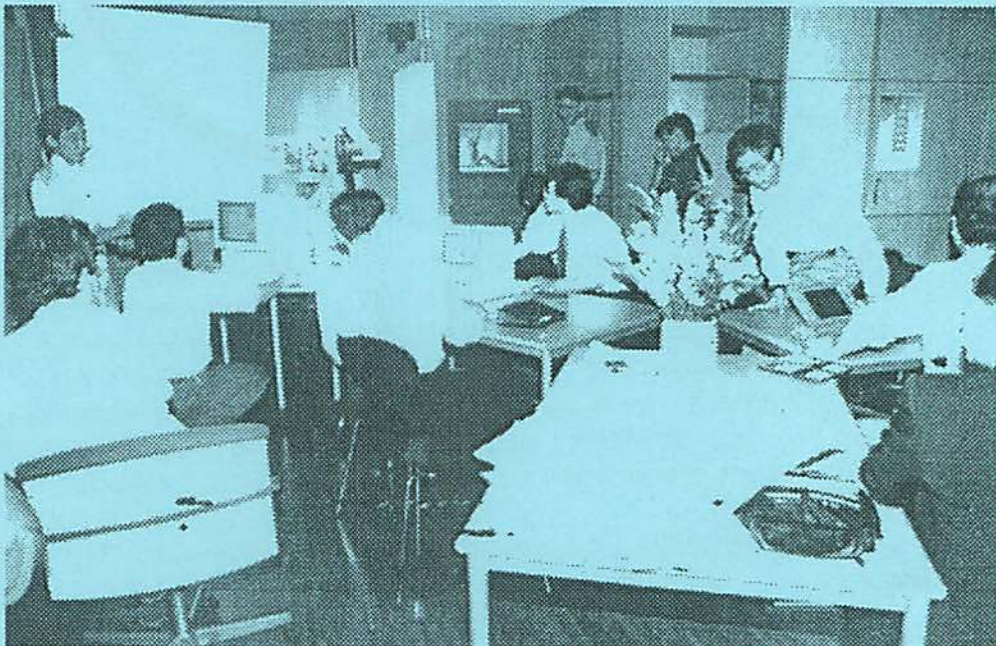
設計に限らず、パソコンを実務に使うときはこういった発想の転換で意外な活用方法が出て来るような気がします。

次に、千既から参加した和泉さんは

ゼネコン(建設会社)の現場員で、NECのラップトップにCADを搭載して工事の施工図を現場事務所で描いているそうです。国産のラップトップも高い互換性と改良されたDisplayで、いままでDeskTopでしか作業できなかったCADをおてんとう様の下に引っ張り出した功績は大きいようです。

まだ1枚の施工図をCADで描き上げるのに、手作業の1.5倍から2倍程度かかるので作業能率の点からはまだまだと言っていました。CADならではの「歓迎!描き直し」「類似図のチョット拝借」などの最初はなかなかあらわれにくいメリットも大きいようです。現場の事務所にFAXが入るようになってFAXは現場になくはならないOA機器になりましたが、今度はCADの番と言うことでドラフターに変わって事務机の上にラップトップが乗るのもそれほど遠い先のことではない気がします。

その他、既にCADを導入している



Macの画面をスクリーンに映し出して

方の後日談（あんまり成功していない例）や、これからCADを検討したいがどうしたらいいの？など沢山の話題が出ました。

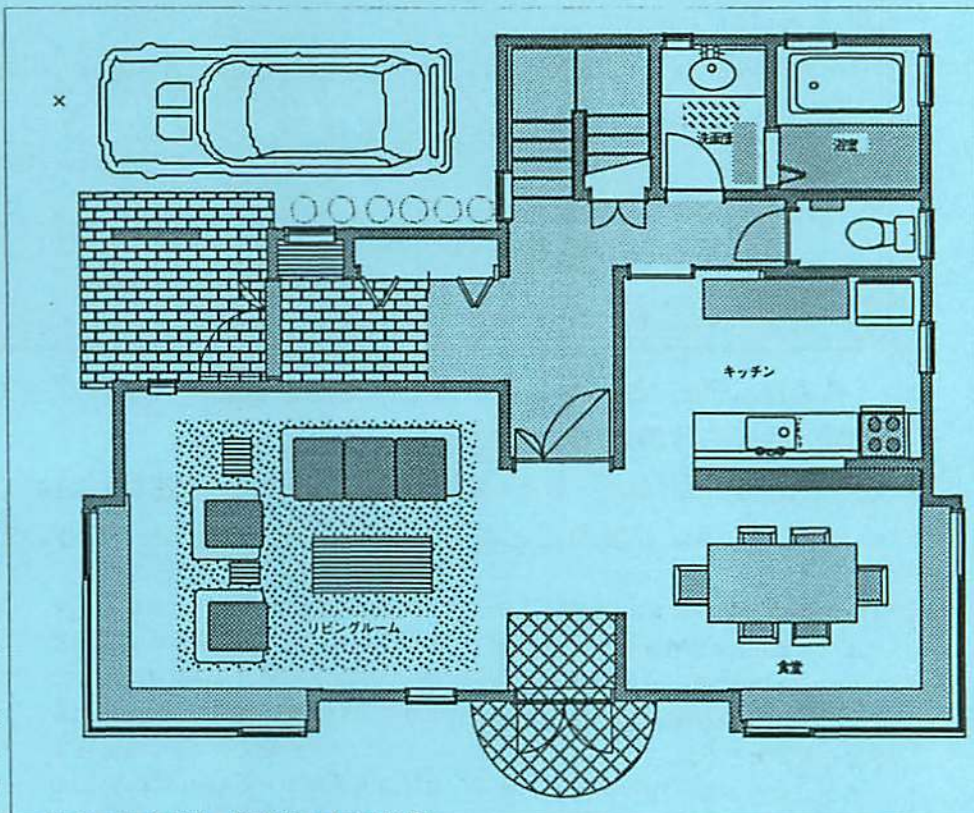
現在は諸々の事情で会場に持ち込めるのはMacですが、他の多くの機種や沢山のCADを話題にできる会になってくれればと切望しています。最近「JW-CAD」と言う本格的な汎用CAD（それもfree waerとして登録されています）を1個人ユーザが開発して現在Niftyの建築フォーラムで話題になるなど、建築のCAD環境は急速に充実しつつあるようです。

MacでのCAD運用

私の勤務する職場では、1年ほど前から建築設計の実務にCADを使い始めています。当初は、いろいろ機種選定に迷った末「F社」のCADシステムを導入しました。その後自分のMacを職場に持ち込み、上記のシステムのデータのリンケージを含め最も効率のよい運用方法を模索しているところです。

さて最近よく耳にする「キャド」とは、Computer Aided Design の略で「コンピューター支援設計」のことで、現在一般的な建築設計事務所の設

MiniCAD3.0Jで作成された住宅プラン

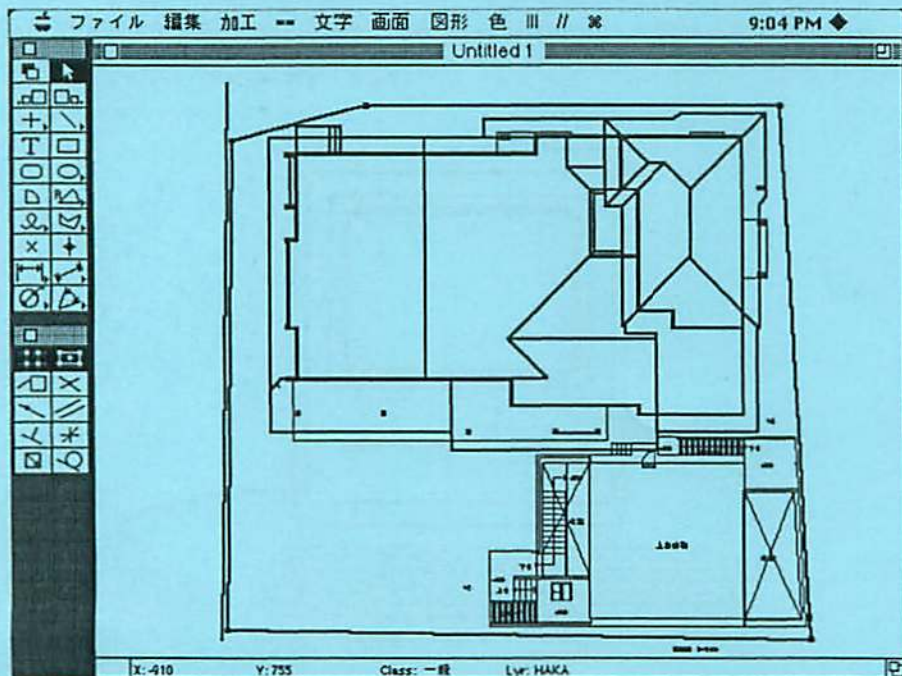


計のスタイルは、製図板の上に広げた紙の上に鉛筆等で建築物の建設に必要な数値や形などの情報を書き込んでいくというものですが、それをコンピュータの中の仮想の紙の上に「書き込む」ことが建築設計の「CAD化」と

言うふうに理解していますが、これがなかなか思うようにいきません。現在は、設計業務の約1,2割程度、しかもかなりプレゼンテーション色が濃い使い方になっています。（本当は実施設計をどんどんMacの上でこなしていきたいのですが）

将来は、協力設計事務所間でCADのデータをやり取りし共同で大きなプロジェクトを設計したり、積算、施工図の作成（設計図の再利用）、建設後のビル管理（FM:ファシリティマネジメント）など多くの建築の作業に威力を発揮しそうです。

まだまだ、Macの持ち味をいかした使い方ができていないのですが、目的にあわせ最もびったりなソフトを組み合わせ、設計の多くの作業をMacですることが、私の夢です。



miniCAD3.0Jの画面

私のMacLife

By 山本 淳

「私のMacLife」というタイトルを「ぼくがMacユーザになってから」という風に読むとすれば、話は去年の12月から始まることになります。

けれどもぼくがMac、あるいはApple Computerに注目し始めたのはもう随分昔のことになります（10年ほど前のことになりますから、昔といってもいいでしょう）。

その頃は丁度パソコン（当時は「マイコン」でした）が出始めた頃で、はくもショップに通ったり雑誌を読んだりマイコン少年らしい行為に熱中したものでした。

日本にはワンボードマイコンと言われるものしかなかったその時代、すでにアメリカでは名機Apple IIが存在し、カラー6色表示などそのスペックはマニアの注目の的でしたが、それらの高性能は不思議なほど強い印象を残していません。

ぼくがAppleというコンピュータメーカーを意識したのは、もっと日本のマシンに触れるようになってからです。

パソコンと言うに値する日本のマシンのはしりとしてはMZシリーズ、PC8000シリーズが記憶に残っていますが、それらのマシンをよく知れば知るほど、設計時期ははるかに古いApple IIの先進性がより輝いて見えるようになったものです。

内部情報の公開によるサードパーティの参入、大きな拡張性を持つスロットと豊富かつ高機能なカード群、そして日本のメーカーにはかけられない「ハードのアップグレード」という思想。

表示色数、記憶容量などのスペック

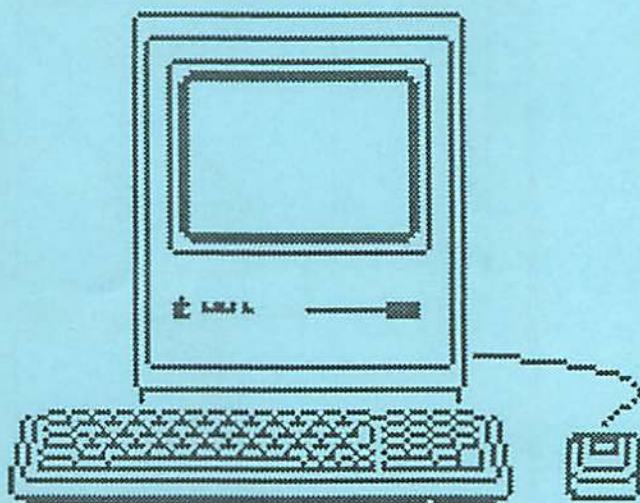
面でどれほど日本のマシンが数字を誇ろうとも、日本語すらろくに表示できないマシンの魅力には及ばなかったように思います。加えて、Apple IIというマシンへの魅力以上に、Apple II上に結実されているApple Computerの思想に興味と愛着を感じたのが、この時期でありました。

Macintoshというマシンが誕生し発表されたのは、ぼくが大学生の頃です（Lisaを意識的に落としましたが、紙面の都合ということでご了承ください）。みなさんも同じような感想を

持ったと思いますが、マウスを中心にした全く新しいオペレーション環境とビットマップウィンドウは衝撃的でした。

けれどそれら以上に印象的だったのは、マシン全体に統一されている「for the rest of us」という思想でした。

あのApple IIで、ハードスペック以上に拡張性や継続性という思想でユーザを魅了してくれたApple Computerが、作る人よりも使う人に優しいという、これまた日本のメーカーには毛ほ



どもない、新しいとともに当たり前でもある思想をひとつのマシンでかたちにしてみせてくれたのです。

いささか鼻につくかもしれませんが、ともかくはApple Computerに惚れ込んでいました。

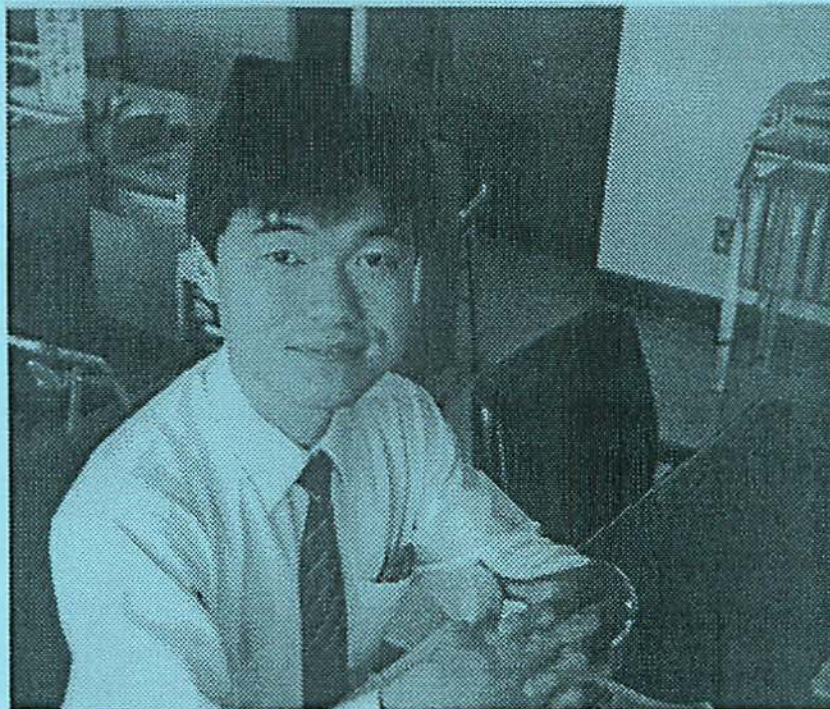
日本のマシンはあらを探すためにさわるだけ（という言いすぎですが）。ことあるごとにPCユーザーと「なぜ日本のメーカーはアップグレードをしないのか」などと本気で言いあっていた、ある意味では幸福な時期ではありました。

ここで70万円近くした当時のMacを購入していれば、はくも日本における創世期のMacを支えた一人ということになったのですが、学生寮に入ってようやく暮らしているような貧乏学生の手が出るシロモノではありません。それにあの頃は、32ビットCPUを搭載したマシンが自分の手に届くとは到底思えなかったはくは、貯金をはたいてApple IIeを購入したのであります。大学3年の頃だったと思えます。

時は流れ、Macも世代を新たにしていきます。時には「なんでアップグレードをしないんだ」と怒り、時には「これじゃ半年毎に新製品を出す日本メーカーと同じじゃないか」と嘆き、そして時には「うんうん、よくやってくれた」と喜びながら、はくの手元にはその時々々の価格表とカタログばかりがたまっていきました。

そしてMacへの思いを抑え難くなったはくは、ついに昨年SE/30を買ってしまったのです・・・となれば物語も大団円なのですが、不思議なことに買うと決める直前まで「絶対欲しい！」という強迫観念はありませんでした。

パソコンを買うとしたらApple Computerの製品しかない、という決意は小揺るぎもありませんでしたが、反面「非Macユーザーの中ではくよりMacに詳しい人間はいない」と自負して喜んでいる部分もあったのです。



Macで何かをしたいという確固とした目標がなかったこと、機能対費用はともかくMacの絶対価格が自分の収入に不相応だったことが最後まで足かせになっていたようです。

購入するに当たっては「とりあえず通信にしよう」と自分を納得させましたが、購入後半年たっても通信にしか使えていないはくは、結局よくいる評論家タイプの人間だったのかもしれませんが、などと自分史を臆面もなく書き連ねてさせてもらいました。

現在、はくのSE/30はフリーウェアの通信ソフトと日本語エディタ、それからHyper Cardしかインストールしてもらえず欲求不満の日々を送っていることと思えます。

買う前からわかっていたこと、ユーザーになってわかったこと、様々ありますが、ユーザーになって気づいた最大の点はMacは金食い虫だということです。よく「用途を決めておくに越したことはないが、例え決めていなくてもMacはユーザーの創造性に枠をはめずに応えてくれるマシンだ」という声を聞きます。はくもこの意見に全面的に賛成ですが、ひとこと修飾語を加えさせ

てもらいたい気持ちです、「ただし必要なソフトを購入できるユーザーに限る」と。

少々厳しいでしょうか？しかしClassicの売れ行きを見てください。「性能はいいけど高価格」では当たり前、ユーザーは「低価格でも高機能」を待っていたのです。ハードは実現されました、次はソフトの番です。

「あなたはMacを何に使っていますか」と質問されれば、はくは「通信です」としか答えることができません。けれども「通信ならもっと安いワープロでもできるじゃないですか」と問われれば、はくは「ワープロはMacじゃないですから」と答えるでしょう。

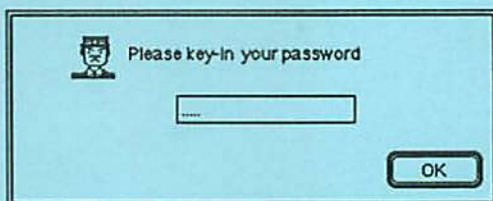
ぼくにとってMacintoshは
そういうマシンです。

Edited by



IMF's PDS

私の Mac は使わせない! ?
StartChk By Y.Nomura



このアイコンは、バリのお巡りさんを想像して書きました。そう見えない場合でも、断固としてバリのお巡りさんです。ですったら。

これは、私が THINK C ではじめて書いたアプリケーションです。何をやるプログラムかという、使用者にパスワードを入力させてその妥当性を調べるだけのものです。パスワードが合わないと、何と、Shut Down してしまいます。

つまり、パスワードを知らない人が使おうとして電源を入れても門前払いになるというものです。

何の為に使ったかという、自分の Macintosh を他人に使わせないというケチンボ根性を出すためです。それと、THINK C による Macintosh の Programming を勉強するためでした。

前置きはこれくらいにして、使用方法を説明します。

【インストールの方法】

1. このアプリケーションを起動ディスクの適当な場所にコピーする。
2. 何もアプリケーションが起動していない (Finder は動いている) 状態でこのアプリケーションを選択して、Finder のスペシャルメニューからスタートアップ...を選んで、スタートアップにする。

【使用解除の方法】

(あまり下らないので、使うのをやめる場合...)

1. システムフォルダから、Finder を選択して、Finder のスペシャルメ

ニューからスタートアップ...を選んで、Findef をスタートアップにする。

【操作】

1. 一番最初は、パスワードが "PASSWORD" にセットされていますのでダイアログボックスが表示されたらそのままリターンキーを押すか OK ボタンをマウスでクリックする。
 2. WELCOME になったところで、パスワードを変更する場合は、Change ボタンをマウスでクリックする。
 3. 正しいパスワードを入力してリターンキーを押すと、確認になるので OK か、Change を選択する。
- 【注意】
パスワードは英数字のみ使用可能。
(2 バイトコードは使用できません。)
4. OK を押すと、そのパスワードを登録するか聞いてくるので、登録する場合は OK を押すか、リターンキーを押す。

あとがき

仕上がりは、まだまだですが、ダイアログボックスの左側のアイコンが、動くのに凝ったつもりです。時間を見つけて、このアプリケーションの機能などを付加していこうかと思っ

ていますが、気まぐれな私のことですからどうなることやら....

【来歴】

Ver. 1.0 1991.7.5

- (1) Password の変更機能を追加
- (2) ダイアログボックスのセンタリング機能を追加

Ver 1.0.1 1991.7.8

- (1) ダイアログのセンタリング時、一度書いてから場所を異動していたのを、直接そこに書けるようにしました
- (2) アイコンの書き方を変更

Ver. 1.0.2 1991.7.10

- (1) 入力されたパスワードを表示しないようにしました

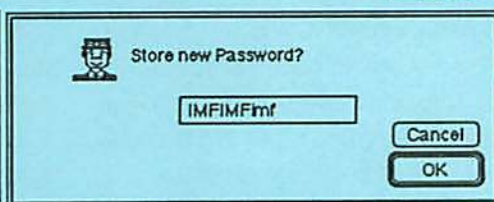
なお、ご意見や感想などありましたら、ご連絡をおねがいします。

盛岡市実験パソコン通信 : 90NOMURA

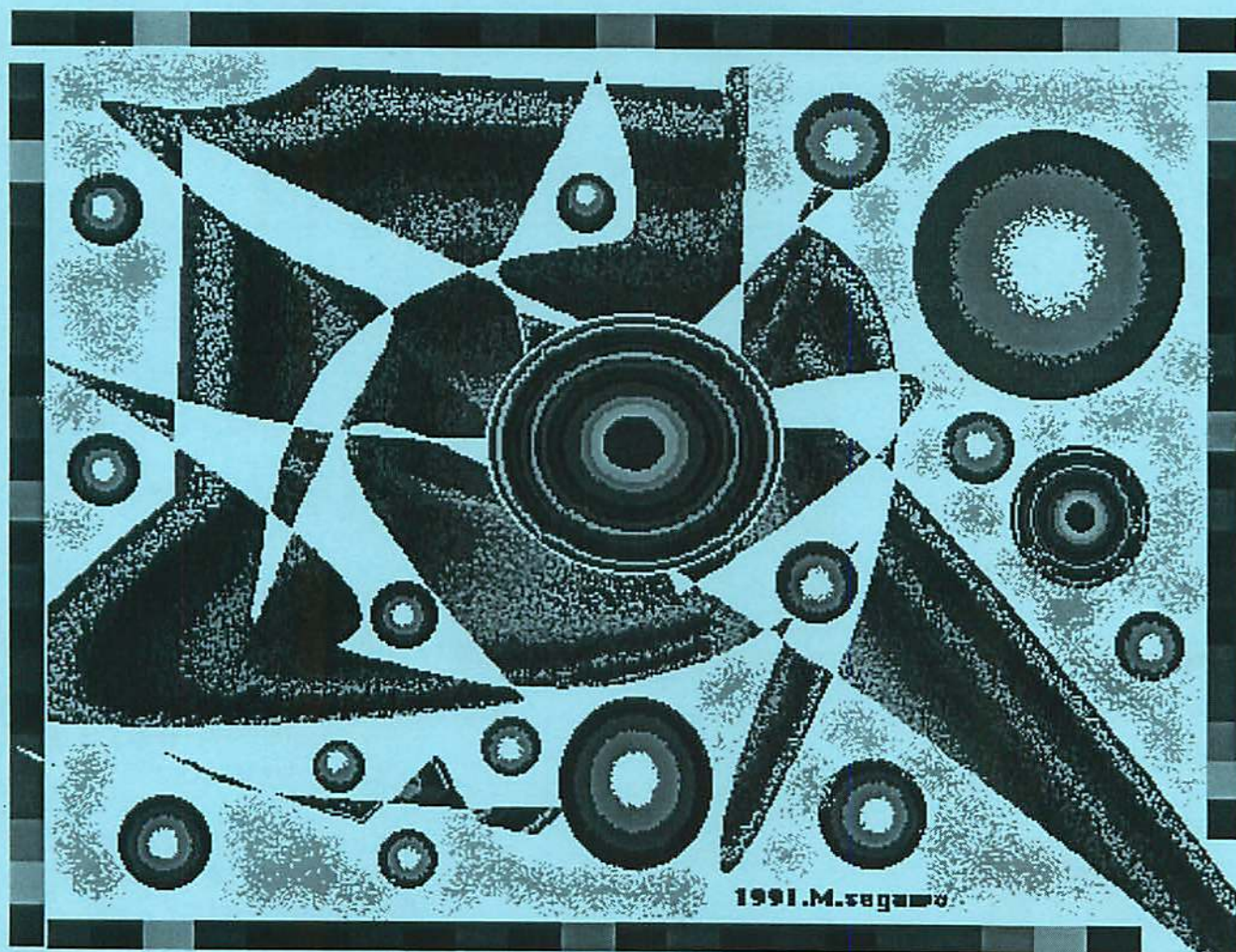
日経MIX : ynomura

junet : nomura@srsns3.sra.co.jp

このプログラムの使用やコピーはもちろん無料です。



林檎ギャラリー



by 瀬川昌男

How to DTP

編集委員の手前味噌

林檎も数を重ねて早や16号となりまして記事のテーマを捜すのもなかなか大変になってきました。しかし人間の知恵とは大したモノで、ある編集委員から「編集時の工夫や苦勞を紹介したら記事になるのでは？」との提案が有り、早速それを受けて今回は2例紹介します。

その1 かまぼこ型

第1期

まず手始めはこれです。

これは「林檎15号」8頁「私のMac Life」で使ったものです。作成にはAldus FreeHand 2.0jを使用しました。作られた図形は「ポストスクリプト」といわれるデータでポストスクリプト対応のプリンタでプリントするとこんなに綺麗にプリントされます。

それでは作成手順を簡単に説明します。



by 照井 芳夫

まずこれを要素に分解すると7つに分かれます。

② 完成品では「縁取り」に見える部分でこの上に①が乗ります。真っ黒な縁ではきつい印象になるので、80%の網にしました。当然①よりは肉太にする必要が有ります。

⑦ 全体のイメージを引き締めるための縁取りです。線の太さは0.3mm、塗りは「透明」です。

仕上げは、先ず③と④を並べその上に⑤と⑥を置きます。文字は②を先に置きその上に①を置きます。最後に⑦をかぶせ全体を「グループ化」して終わりです。

グラデーション塗りを「直線」にするとこんな感じになります。



① 白い文字です、そのままでは見えないのでここでは黒の下敷を敷いていますがこの下敷は使いません。

③ まず長方形を書きます、それからグラデーション塗りをしますが、一番濃いところが80%、薄いところは10%の濃度にしていきます。グラデーションの変化は「対

数」を使用しました。「直線」変化を使用した場合の例を最後にのせてあります。比べてみてください。塗りが出来たら縁線を「透明」にします。こうしないとかまぼこ型の真中に割れ目が出てしまいます。



④ これは簡単で③をコピーして上下反転し③と並べるだけです。



⑤ これも形が変わっているだけで③と同じ手法で作ります。



⑥ ⑤をコピーし左右反転だけです。



第1期

記・編集



How to DTP (2)

by 徳富 亘

ここでは、「林檎」のタイトルの作り方についてお話しいたします。

ソフトは初期のIllustrator を使用しました。このタイトルを作った当時はまだ、日本語の文字がアウトラインになってしまいませんでしたので、他の雑誌から「林檎」の文字を探して、スキャンして取り込みPICT file として保存しました。それをIllustrator のペンツールでトレースして基本になる文字を作りました。

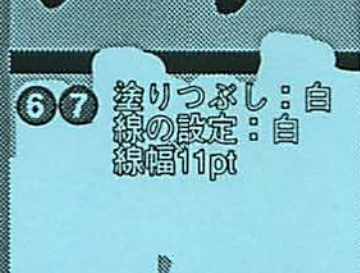
会報のタイトルとしての特色を出すために、「檎」の字の中にアップルマークを書き足し、文字と同様の右上がりになりました。

こうして出来上がった文字を、copy & paste して、同じものを右のように7枚用意しました。内訳は、文字に3枚、影に2枚、文字周りの白抜きのために2枚です。

Illustrator のスタイルメニューの中にペイントという項目がありますが、それぞれ「塗りつぶし」と「線の設定」を右の中欄の様に指定しました。

それらを右端に示した要領で重ね合わせていくと「林檎」のタイトルの完成です。

今ではアウトラインフォントが使えますので、作業が楽になっています。どうぞお試しください。



3の上に2と1を重ねて、aを作ります。文字の縁取りがこれで完成です。



5の上に4を重ねて、bを作ります。文字の影になる部分ができます。



bにaを重ねて、cを作ります。文字と影を少しずらして配置します。



EDITED

ダニからあなたの家族を守るには！

日本人の内2000万人、六人に一人の割合に、何らかのアレルギーをもっています。アレルギーと言えはすぐに思い付くのは花粉症ですね。実際にスギ花粉症の患者さんは多くいます。それよりも多いのが、ダニによるアレルギー性疾患です。特に子供のアレルギー性鼻炎の原因は、6～7割がダニによるものです。喘息もダニによるものがほとんどです。

佐藤護人

ダニはどこにいるの？

家の中には30～40種類のダニがいます。その中で、アレルギーを起こすのは、人を刺したりしない、やっと思いで見ることの出来る0.3mmくらいの大きさのヒョウヒダニ（チリダニ科）です。これは人のフケやアカ、カビを食べて生きています。温度20～30度C、湿度60%以上でどんどん増えます。

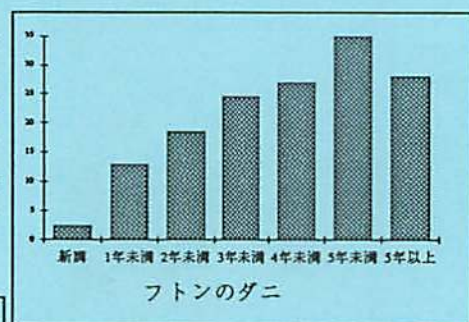
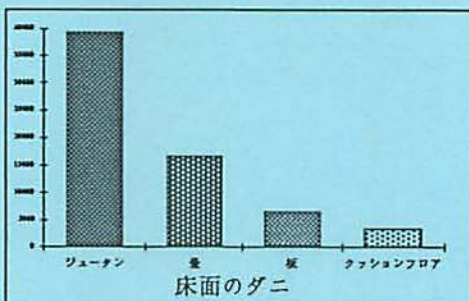
ヒョウヒダニが多くいる場所はフuton、ジュウタン、ソファ、ぬいぐるみ等です。

ダニを退治するには！

ダニによるアレルギー疾患にかからないようにするには、あるいはすでにかかっている人の症状を抑えるのにも、ダニを出来るだけ少なくする必要があります。殺虫剤を使って殺してしまえば良いと考えがちです。でも殺虫剤を寝室に使ったり、すでにアレルギーの病気を持った人の部屋に使うのは人への害も考えられ、すすめられません。またアレルギーを起こすのはダニそのものだけではなく、その死骸や糞等の方が関係が深いのです。ダニが多くいる床とフutonについて、対策を考えましょう。

ジュウタンはダメ？

ダニは家の中の床面では、ジュウタンついでタタミに多くいます。タタミの上にジュウタンを重ねて敷くと、さらにダニが増えます。まずジュウタンを取りましょう。出来ればタタミも止めて木の床にすれば理想的です。部屋の換気を良くして、丁寧に1日2回部屋の掃除をすると、それだけでダニは相当減少します。



大切なフutonの管理！

「我々は、一生の3分の1はフutonの中に鼻を埋めて生活している」と言われているように、フutonは私達の身の回りの環境として、接している時間が長く、体への影響が重大です。

フutonにはダニが好むフケやアカが多く、寝室はダニの繁殖に適した湿度や温度が保たれているので、ダニが多くいます。

フutonのダニとその死骸、糞を出来るだけ取り除く必要があります。その為には、まず出来るだけ日に干して、フutonを叩き、裏表に掃除機をかけます。”ダニ予防、干して、叩いて、吸い取って！”

また年に一度はフutonの丸洗いを依頼しましょう。多量の水と洗剤を使い、中綿の芯まで十分に浸透するような丸洗いが理想的です。

その上で、ダニの再汚染を予防するために、布団カバーやシーツ、枕カバー等をまめに洗濯する必要があります。ダニの卵が孵化するまでに一週間かかるので、洗濯は週一回の頻度が目安となります。

その他の注意としては、カーテンを平織りのものにして、時々洗濯する。ぬいぐるみは洗濯出来る物にする等。

電気掃除機の工夫

電気掃除機で注意しなければならないこと。1.掃除機から出る排気流がゴミを舞い上げる。2.フィルターをくぐり抜け出るダニ抗原の吹き出しにより、汚染がかえって拡大する恐れがある。それを解決するものとして、掃除機のホースを6メートルと長くして、吸引力を2倍にした「象の鼻の掃除機」（日立製CV-F-175L）がある。掃除する時、本体を室外に出してホースのみを引き込んで掃除する。



共稼ぎの方へのアドバイス

共稼ぎで日中いない場合は、朝出かける前と寝る前に部屋の掃除をする。とくに食卓の周りの食べかすが無いように掃除機をかける。換気扇を一日中まわして換気をし、室内温度を上げない。洗濯物は風呂場を利用して除湿機や乾燥機をつけて水蒸気を外に出す。などの注意が必要です。



編集後記



今回の編集作業は、夏休みやら、夏祭やら、夏仕事（こんな言葉は無い）やらで、私を含めて皆さん苦勞したようです。こんな苦勞を吹き飛ばすのは読んでいる人達からの感想や意見です。どんな形でも反応が欲しいのです。
夏バテで瘦せて見たい野村



10年越しの資格試験も無事終わり、ほっとする間もなく林檎の原稿と編集に追われて、今回もMVPのマークが付きそうな予感がしています。高橋



愛機の電源スイッチの接触不良で幾多の犠牲を払いました。勿論、林檎のファイルの一部も読み書き不能になってしまいました。能力の向上開発も結構なのですが、ソフト的にもハード的にももう少し動作を安定させ、熟成の方にも目を向けて欲しいと思うこのごろです。 徳富



今回は編集期間が超多忙期で最終編集日ぎりぎりにやっと完成しました。一時はどうなるかと思いましたが。一人で執筆編集というのは怠け者には適しません。 照井



ダニの話は、以前よりまとめなければと思っていました。ここ二週間、毎晩これにかかりっきりでした。話をすることは簡単ですが、文章にすることの難しさを再認識しました。参考になれば幸いです。「山の花」も雑業苦業の焼石岳の成果です。ピンクに彩ってご覧下さい。 佐藤



System 7.0が実力を発揮するのは7.0対応のアプリが出回ってからでしょうが、なにせ新しものずきな性分ではおいては置けないのです。けどciがあるからいいようなもの、Plusではほとんどメリットがないのは困ったものです。 ふ。

編集後記が間に合いませんでしたが、佐々木明宏さん、浅田さん、杉村さん、お疲れ様でした。 徳富



会員名簿

Harry, Evelyn	U.S.A	関口 厚光	盛岡市
Harry, Dick	U.S.A	戦場 博和	盛岡市
Kublick Jane	盛岡市	高島 浩一郎	盛岡市
Lammers, Richard L.	U.S.A	高橋 和良	盛岡市
青山 真紀子	盛岡市	高橋 晃	盛岡市
浅田 昌彦	和賀町	高橋 浩幸	盛岡市
浅沼 清智	花巻市	高橋 真知子	盛岡市
浅野 恵治	花巻市	武元 伸次	盛岡市
荒木 健次	柏市松	田中 慶司	東京都
安保 淳一	盛岡市	谷口 和美	盛岡市
伊崎 誠一	川越市	谷藤 幸夫	八戸市
伊藤 光司	花巻市	千田 昭宏	北上市
伊藤 俊也	盛岡市	塚野 弘明	盛岡市
渡藤 幹也	盛岡市	妻野 万里子	盛岡市
大石 伯	前沢町	照井 芳夫	花巻市
大河原 清	盛岡市	遠山 明人	盛岡市
小笠原 英彦	盛岡市	徳富 巨	花巻市
沖野 覚	二戸市	中居 賢司	盛岡市
小沢 徹	盛岡市	中島 順	柏市
小野 世利子	本吉町	長土居 正弘	盛岡市
小柳 敏和	都南村	西島 光茂	盛岡市
桂川 茂彦	盛岡市	根本 行彦	札幌市
金井 理	釜石市	野村 行憲	盛岡市
金浜 誠己	二戸市	橋本 彰	盛岡市
兼平 信一	盛岡市	原田 聡	盛岡市
金山 植孝	水沢市	日比野 利彦	都南村
菅野 卓矢	盛岡市	平野 三千代	盛岡市
木村 栄子	盛岡市	深沢 謙	盛岡市
工藤 利悦	都南村	福田 健次	盛岡市
工藤 聡	滝沢村	藤村 洋	盛岡市
工藤 道範	盛岡市	藤原 和彦	盛岡市
熊谷 期也	盛岡市	本多 健一郎	盛岡市
香城 孝廣	富山市	米谷 則美	盛岡市
小松 寿夫	北上市	真館 貞治	盛岡市
齋藤 岳	盛岡市	松倉 拓次	都南村
齋藤 秀一	盛岡市	三浦 一之	盛岡市
齋藤 武	盛岡市	三浦 利康	浄法寺
齋藤 怜	盛岡市	三浦 吉範	盛岡市
佐々木 明宏	盛岡市	三田 光男	盛岡市
佐々木 幸司	盛岡市	宮 義裕	矢巾町
佐々木 健	盛岡市	村上 誠一	盛岡市
佐々木 俊光	胆沢町	村上 弘行	盛岡市
佐々木 治男	矢巾町	村川 寿	柏市
佐々木 裕	盛岡市	望月 善次	盛岡市
佐々木 文雄	紫波町	本館 康司	花巻市
佐々木 光夫	大館町	森 貞吉	盛岡市
佐々木 吉則	盛岡市	山田 真希	盛岡市
佐藤 顕	盛岡市	山本 淳	盛岡市
佐藤 雅子	盛岡市	横手 登	盛岡市
佐藤 護人	盛岡市	吉田 新二	盛岡市
狼橋 浩昭	盛岡市	吉田 実	盛岡市
淡谷 誠	盛岡市	吉村 弦	盛岡市
島貫 和弘	盛岡市	和田 政男	矢巾町
白石 隆	都南村	渡辺 浩志	能代市
菅原 健蔵	盛岡市		
菅原 忠雄	花巻市		
杉村 栄一	盛岡市		
鈴木 是光	盛岡市		
鈴木 卓	石鳥谷町		
鈴木 裕之	盛岡市		
瀬川 昌男	盛岡市		

MMM 開催決定

今年も Meet the Mac in Morioka が下記の日程で開催されることになりました。

参加御希望の方は、同封の葉書でお申し込みください。

今年は、写真の様なペンションを一晩借り切っています。会場の都合

により、先着55名様までの予定ですので、お早めにお申し込みください。

イタリア直輸入の家具もあなたのおいでをお待ちしております。



MMM詳細

開催地：

安比ペンション村
ミニホテル

「プリンセス」

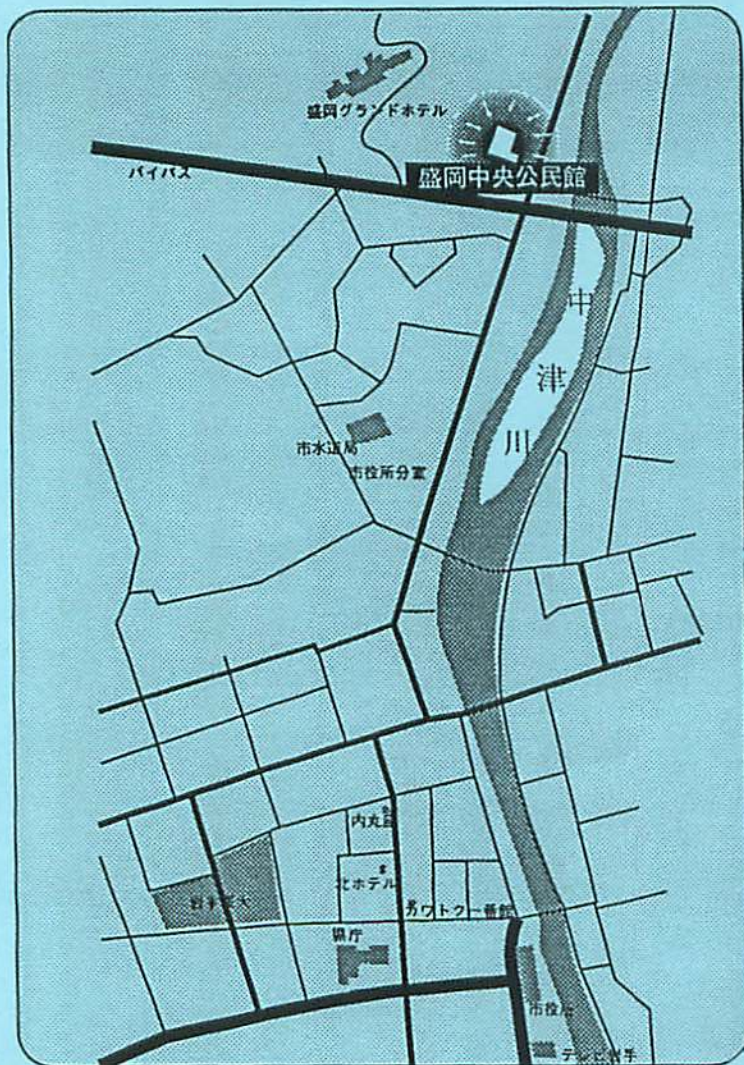
Tel. 1095-72-5126

開催日：

10月19日(第三土曜)
午後5時～

会費：

13000円



「林檎」16号は...

ASLTalk	ByWord
Color Magician	Digital Darkroom
EG-Bridge	EG-Word
Freehand	Illustrator
MacPaint	MacVJE
NinjaTerm	NISUS
PageMaker	QuarkXPress
StreamLine	SuperPaint
TurboJip	TurboWriter

等で作ったものをPageMakerでまとめLaserWriter, Monotypeでプリントしました。

1991/8/17 第16号
発行 岩手Mac友の会
代表 野村行憲
020-01盛岡市北松園 3-34-2

非売品